

教育部 目標

【概要】

教育部は、教育総務課・学校教育課・生涯学習課・公民館の4課で構成し、教育委員会の事務局、学校教育の推進、学校給食の充実、生涯学習・社会教育の振興、文化財の保存・活用、社会体育の振興に関する施策に取り組んでいます。

教育部の目標（令和3年度）	教育部長 平野 勉
【基本方向】 <p>人と人が温かくつながり生涯にわたり学び健康で活躍できるまちをつくるため、教育環境を整備するほか、地域と連携し、ふるさとに愛着を持つ子どもの育成を図ります。</p> <p>また、市民一人一人が健康で自由に学び続けることができる社会の実現を目指すため、多様な機会及び情報の提供を図ります。</p>	
【達成すべき目標】 <ol style="list-style-type: none"><li data-bbox="212 801 766 1075">1 新共同調理場建設事業の実施<p>心身の健全な発達に資する学校給食の安定的な運営を図るとともに、地産地消の取組に留意し、「富津市学校給食共同調理場整備基本計画」に基づき、10月から基本・実施設計業務を進めます。</p><li data-bbox="212 1137 766 1411">2 青堀小学校校舎改築に向けた検討<p>前年度実施した校舎の耐力度調査結果に基づいた校舎改築の方針に加え、9月末までに体育館の耐力度調査を実施し、青堀小学校全体の今後の施設整備方針の検討を進めます。</p><li data-bbox="212 1624 766 1982">3 学ぶ場・生かす場の充実<p>市民の学習活動の基礎となる図書施設の整備・充実を図るとともに、市制施行50周年記念事業として生涯学習バスを新たに購入して学習機会を拡充します。また、社会教育指導員・家庭教育指導員を中心として地域学校協働活動を推進します。</p>	【目標の達成度】 <ol style="list-style-type: none"><li data-bbox="821 801 1375 1075">1 新共同調理場建設事業の実施<p>学校給食の安定的な提供は、年間を通して実施することができました。新共同調理場の整備は、「富津市学校給食共同調理場整備基本計画」に基づき、計画的に進めることができています。</p><li data-bbox="821 1137 1375 1556">2 青堀小学校校舎改築に向けた検討<p>体育館の耐力度調査の結果により、校舎及び体育館の改築とともに老朽化したプールを含めた施設整備の検討を進めています。</p><p>令和3年度は、教育長、教育部長以下部内関係課長及び都市政策課長並びに青堀小学校長による検討会議で検討を行いました。</p><li data-bbox="821 1624 1375 2080">3 学ぶ場・生かす場の充実<p>イオンモール富津内に市立図書館を設置するため、図書館整備基本計画を策定し、開館に向けて準備を進めました。</p><p>新たに購入した生涯学習バスには、児童作品を募集してラッピングし、学習機会の充実を図りました。</p><p>また、放課後ルーム・学習サポート会を通じて家庭教育支援・地域学校協働活動を推進しました。</p>

4 GIGAスクール構想の実現に向けたICT教育の推進

市内全小中学校における、1人1台端末での学習環境の整備を受け、授業及び学校教育活動で有効に活用できるよう研修を推進し、児童・生徒一人一人の教育の充実に努めていきます。

4 GIGAスクール構想の実現に向けたICT教育の推進

計画的に研修を実施し、市内小中学校にGIGAスクールサポーターを配置することによって、活用の促進を図ることができました。今後は更に有効活用できるよう、更に研修を進めていきます。

教育総務課 目標

【概要】

教育総務課は、庶務係・施設係の2係7名で構成し、教育委員会会議、教育行政の施策総括、育英資金の貸与、教育財産の管理、学校施設の整備に取り組んでいます。

教育総務課の目標（令和3年度）	教育総務課長 小野田 隆博
【基本方向】 教育委員会を適正に運営するとともに、学校を安全で快適な教育環境に整備し、適正に維持管理します。	
【達成すべき目標】 1 青堀小学校校舎改築に向けた検討 前年度実施した校舎の耐力度調査結果に基づいた校舎改築の方針に加え、9月末までに体育館の耐力度調査を実施し、青堀小学校全体の今後の施設整備方針の検討を進めます。 2 校務用パソコンの充実 教職員が共通して使用する「校務支援システム」を導入し、各学校で独自に作成している書類の統一化、児童・生徒の情報の一元管理を図ります。これにより業務の効率化、個人情報等の情報セキュリティの強化を図ります。 3 小中学校トイレ改修事業の実施 前年度に引き続き、国土強靱化関連事業を活用し、小中学校の校舎、屋内運動場等のトイレ改修を実施し、教育環境の整備及び防災機能の強化を図ります。	【目標の達成度】 1 青堀小学校校舎改築に向けた検討 体育館の耐力度調査の結果により、校舎及び体育館の改築とともに老朽化したプールを含めた施設整備の検討を進めています。 令和3年度は、教育長、教育部長以下部内関係課長及び都市政策課長並びに青堀小学校長による検討会議で検討を行いました。 2 校務用パソコンの充実 令和3年9月に「校務支援システム」を導入しました。令和4年4月からの本格運用に向けた準備が整い、書類の統一化、児童・生徒の情報の一元管理が可能となり、業務の効率化による負担軽減、個人情報等の情報セキュリティの強化が図れました。 3 小中学校トイレ改修事業の実施 小中学校校舎、屋内運動場等のトイレ改修が完了しました。便器の洋式化、床の乾式化、手洗いの自動水栓化等、教育環境の整備が図れました。

学校教育課 目標

【概要】

学校教育課は、学務係・給食係・共同調理場・教育センターの4係14名で構成しています。教職員の服務監督、児童生徒の健康安全に係わる事業や就学支援事業の展開、安全安心な給食の企画・運営等に取り組んでいます。

また、教育の実践指導、教育関係職員の研修、教育資料の収集及び作成、教育相談など教育振興上必要な事項に取り組んでいます。

学校教育課の目標（令和3年度）	学校教育課長 須藤 秀明
【基本方向】 子どもたちの生きる力と健やかな精神を育むため、健康安全に係る事業や就学支援事業を推進します。安全安心な給食事業の安定的な運営とともに新共同調理場建設の推進を行います。教職員の高い倫理観を継続させます。	
【達成すべき目標】 1 新共同調理場建設事業の実施 心身の健全な発達に資する学校給食の安定的な運営を図るとともに、地産地消の取組に留意し、「富津市学校給食共同調理場整備基本計画」に基づき、10月から基本・実施設計業務を進めます。 2 GIGAスクール構想の実現に向けたICT教育の推進 市内全小中学校における、1人1台端末での学習環境の整備を受け、授業及び学校教育活動で有効に活用できるよう研修を推進し、児童・生徒一人一人の教育の充実に努めていきます。 3 放課後学習教室の全校展開 昨年度まで試験的に3校で実施していた放課後学習教室を全小学校8校で展開していき、授業の復習や宿題を支援し、つまずきの解消や学習に対する意欲の向上を図ります。 4 学力向上推進事業の推進 学力向上推進委員会会議を実施し「読むこと」「書くこと」の指標の目標値達成に向けた取組みを推進するとともに、「主体的・対話的で深い学び」を実現す	【目標の達成度】 1 新共同調理場建設事業の実施 学校給食の安定的な提供は、年間を通して実施することができました。新共同調理場の整備は、「富津市学校給食共同調理場整備基本計画」に基づき、計画的に進めることができています。 2 GIGAスクール構想の実現に向けたICT教育の推進 計画的に研修を実施し、市内小中学校にGIGAスクールサポーターを配置することによって、活用の促進を図ることができました。今後は更に有効活用できるよう、更に研修を進めていきます。 3 放課後学習教室の全校展開 指導補助教員が放課後学習教室を全小学校で実施しました。主に宿題や自主学習を支援し、学習のつまずきの解消や学習意欲の向上に努めました。 4 学力向上推進事業の推進 小学生向け・中学生向け・保護者向けの読書活動を推進するための資料を作成し、配付しました。読書が好きな児童・生徒を増やすように、今後も年2回の実

るための授業改善について検討し、学力向上に向けて取組めます。

態調査をもとに、創意工夫した取り組みを大切にしていきます。

生涯学習課 目標

【概要】

生涯学習課は、社会教育係・文化係・スポーツ振興係の3係11名で構成し、生涯学習・社会教育の振興、青少年健全育成、移動図書館・公民館図書室の運営、生涯学習バスの運行、文化財の調査・保護・活用、体育施設の管理・運営、社会体育関係団体の支援、スポーツ・レクリエーションの推進に取り組んでいます。

生涯学習課の目標（令和3年度）	生涯学習課長 樋口 峰昭
【基本方向】 <p>市民一人ひとりが生涯にわたって学ぶことができ、その成果を生かすことのできる生涯学習社会の実現を目指し、学習機会の拡充に努め、地域、学校、各種団体等と連携して事業を実施します。</p> <p>また、スポーツを楽しむ環境づくりを推進し、体力の維持向上・健康増進を図ります。</p>	
【達成すべき目標】 <ol style="list-style-type: none">1 学ぶ場・生かす場の充実<p>市民の学習活動の基礎となる図書施設の整備・充実を図るとともに、市制施行50周年記念事業として生涯学習バスを新たに購入して学習機会を拡充します。また、社会教育指導員・家庭教育指導員を中心として地域学校協働活動を推進します。</p>2 文化財保存・活用のための整備<p>鋸山の国指定史跡・名勝化に向けて調査を行うとともに、内裏塚古墳群全体の国指定史跡化の準備を始め、保存・活用に向けた整備計画の検討を進めます。</p>3 体育施設の活用の促進<p>施設を管理している指定管理者と共同で利用の促進を図り、利用者の増加を目指します。また、スポーツ推進委員等と連携してスポーツ行事の充実を図ります。</p>	【目標の達成度】 <ol style="list-style-type: none">1 学ぶ場・生かす場の充実<p>イオンモール富津内に市立図書館を設置するため、図書館整備基本計画を策定し、開館に向けて準備を進めました。</p><p>新たに購入した生涯学習バスには、児童作品を募集してラッピングし、学習機会の充実を図りました。</p><p>また、放課後ルーム・学習サポート会を通じて家庭教育支援・地域学校協働活動を推進しました。</p>2 文化財保存・活用のための整備<p>鋸山が日本遺産「候補地域」に認定されたことに伴い、鋸南町と共同で鋸山日本遺産「候補地域」活用推進協議会を設立し、戦略立案・人材育成等の各種事業に取り組みました。</p><p>また、内裏塚古墳群全体の国指定史跡化のための準備・調査を行いました。</p>3 体育施設の活用の促進<p>平日の利用者の少ない時間帯に指定管理者によるスポーツスクールの充実を図り、共同で体育館利用の促進に努めました。</p><p>また、スポーツ推進委員によるスポーツ教室を開催し、スポーツの充実を図り</p>

ました。

公民館 目標

【概要】

公民館は、中央公民館係・富津公民館係・市民会館係の3係7名で構成し、公民館・市民会館の管理運営・社会教育事業に取り組んでいます。

公民館の目標（令和3年度）	公民館長 平野 隆志
【基本方向】 公民館は、地域住民の教育・コミュニティ活動の拠点の場として、市民が生涯を通じて楽しく学ぶことのできる充実した環境を提供します。	
【達成すべき目標】 1 富津市民文化事業「ふつつ学びの門」の開催 隔年で開催している富津市民文化事業について、市制施行50周年を迎えるにあたり事業の企画実施にむけ円滑に運営できるように努めます。 2 社会教育施設のあり方、必要性について検討 富津市公共施設再配置推進計画に基づき、社会教育施設の再配置に関して、そのあり方及び必要性について、関係者の意見を聴取し検討を進めます。 3 市民文化祭事業の振興 実行委員会組織により、充実した文化祭がコロナ禍で開催できるよう、事業実施のサポートを行うとともに、市民文化の普及と向上を図り市民相互の交流を促進し、参加者のよりいっそうの掘り起こしを行います。 4 成人式事業の開催 新たに20歳になる新成人から実行委員を選出し、実行委員会を組織します。新成人が自らつくる式典開催に向けて、感染症	【目標の達成度】 1 富津市民文化事業「ふつつ学びの門」の開催 令和4年2月13日富津市公民館ホールにて千葉交響楽団バレンタインコンサートを開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑みて、ふつつ学びの門実行委員会の判断により令和4年6月19日（日）に延期となりました。 2 社会教育施設のあり方、必要性について検討 富津市公共施設再配置推進計画に基づき公民館・市民会館等のあり方及び必要性について、社会教育委員会及び教育委員会から意見聴取を行い検討し、「富津市公民館のあり方」の方針を決定し、庁議及び議員への報告を行いました。 3 市民文化祭事業の振興 令和3年10月29日から10月31日までの間、富津公民館・中央公民館・埋立記念館・総合社会体育館にて富津市民文化祭2021を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑みて、文化祭実行委員会の判断により、中止となりました。 4 成人式事業の開催 令和4年1月9日富津公民館ホールにて開催し、新成人該当者401人のうち、出席者数271人、出席率67.58%でした。

防止対策と成人としての自覚を促す企画運営ができるようサポートします。

新成人の中から実行員会を組織し、中心となって厳粛な中にも温かみの溢れる成人式を実施することができ、感染症予防対策として座席を一席空けて家族を新成人1名につき1名の入場とし、別室にモニターの設置を行い会場内の映像を上映できるよう対応しました。